

鹿山会の活動は、皆さまの会費を原資に運営されています。活動の充実に向け、会費納入のご理解とご協力をお願いいたします。

- 1.台風 15号 母校にも爪痕
- 2.令和元年度教育振興費支援事業 ようこそ先輩

台風 15号 母校にも爪痕

9月9日、午前5時ごろ、千葉市に上陸した台風15号。最大瞬間風速・秒速57.5m(千葉市)は、母校にも爪痕を残しました。上市校長先生のブログ「校長花ごよみ」に、『校舎施設や樹木などの被害状況を確認すると今回の台風のすごさを改めて実感しました。その一部ですが東郷池周辺の倒木(3本の杉の木、内2本は東郷池の中に枝を入れて倒れている)と記念館の屋根(中央タワーの屋根の支え板が破損)の被害状況をお知らせします。本当にこの光景を見た時は、いつも見慣れた風景がそこには無く、ショックを隠しきれませんでした』と語られています。杉の大木が、引き裂かれたように倒れていました。強風により根がむき出しになるように倒れた樹木、野球場バックネット脇の野球部プレハブの飛ばされた屋根、壁、水浸しになった用具…。復旧作業が少しずつ進められているとのこと。一日も早い復旧を願っています。



中央タワーの屋根の支え板が破損 上市校長先生撮影



早朝から生徒が落葉や枝を掃除

「寺田虎彦の、ある文章に『文明が進めば進むほど天然の暴威による災害がその劇烈の度を増す』との訴えがある。▶国中に電線やパイプ、交通網が張り巡らされたありさまは、『高等動物の神経や血管と同様である。』その一か所が故障すれば影響は全体に波及するのだと(『天国と国防』)」*朝日新聞9月12日「天声人語」から引用

令和元年度教育振興費支援事業 ようこそ先輩 2019/09/10 *佐倉高校ホームページから転載

9月10日(火)6限7限 進路指導部主催で、1年生は、「ようこそ先輩」と題して卒業生の大学生から話を聞く機会を設けました。千葉大学、東京工業大学、東京外語大学、一橋大学、東京大学といった錚々たる現役大学生から、具体的な授業の様子や大学の様子・大学生活について貴重な話を聞く機会となりました。

